

技の Topics

車椅子でも楽に通れるドア 「オレットドア」

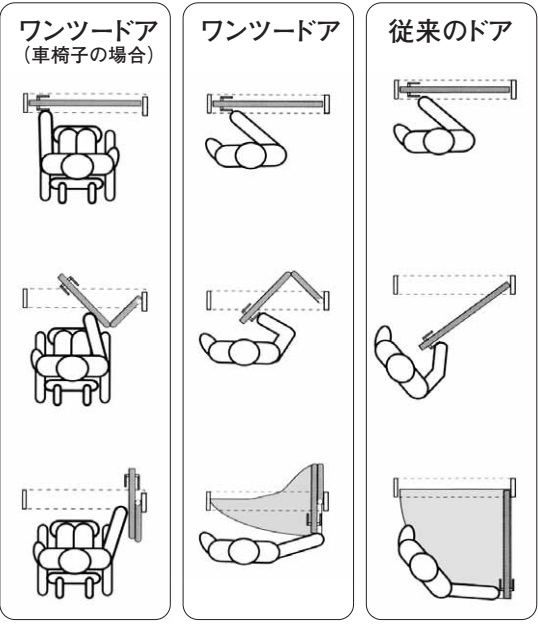
指先タッチの軽さでラクラク開閉でき、戸袋不要で規格がなく、どんな空間にもジャストフィット。床段差は0ミリで挟み込みもなく安心です。二十万回の開閉試験をクリア。介護施設をはじめ、病院、駅などで採用されている、今注目の折り戸です。



ワンツ オレット君

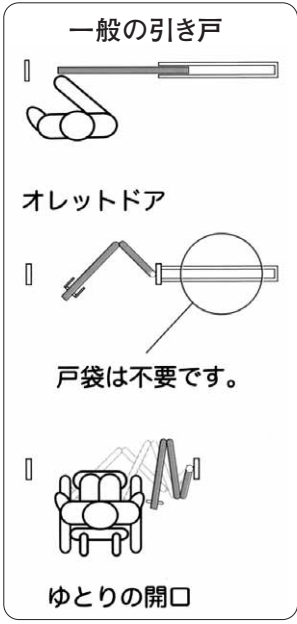
省スペース

開閉スペースは従来の1/3



リフォームに最適

・床レールが要らないので、車椅子でも楽に通れます。その場から下がらずに、開けることができます。



・今の間口に簡単に取り付けられます。大掛かりな工事は不要です。

ワンツードア

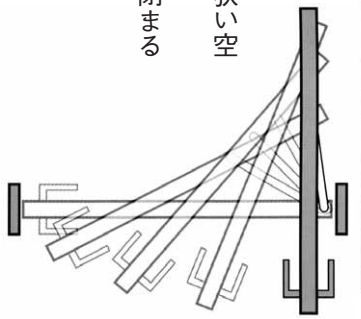


スムーズな開閉、省スペース、レールがなく床面がフラットな二枚折戸ドア。半自動タイプなら、両方向どちらからでも「押すだけ」で開き、自動で閉まります。障害者・車椅子の方など引く動作の苦手な方に最適です。

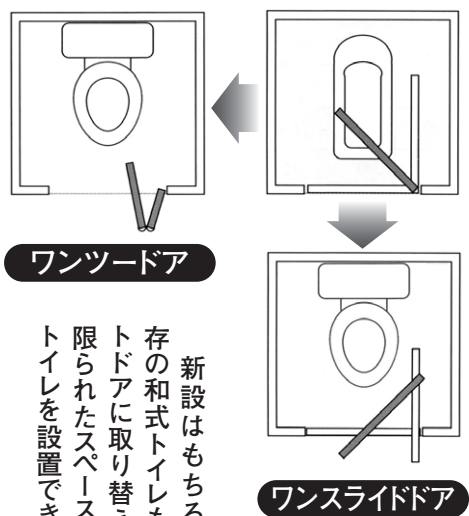
ワンズライドドア



一般住宅のトイレや狭い空間に最適です。半自動タイプなら、閉まる力の調節が可能です。



トイレを和式から洋式へリフォーム



新設はもちろん、既存の和式トイレもオレットドアに取り替えれば、限られたスペースに洋式トイレを設置できます。

主な設置場所



▲病院のトイレ



▲駅のトイレ



◀室内

駅・空港・公衆トイレ・商業施設・公共施設・テーマパーク・学校・ショッピングセンターなど、人が多く集まる施設にオレットドアは最適です。お問い合わせは、当社「株」深松組「までお願いします。製造元/オレットドア販売株式会社

暮らしやすくユニバーサルデザイン化

誰もが使いやすい安全な製品をつくるユニバーサルデザインの発想。そんな視点から我が家を見直すと、リフォーム時の要望に加えておきたい改善テーマが多く見つかるかもしれません。

また、加齢の準備も大切なリフォームテーマです。今、億劫に感じていることは、加齢時にはもっと負担になるはず。車椅子生活になったときのことや、何か障害を負ったことを考え、一度見直してみてもどうでしょうか。

●こんな所をチェック●

- ・開き戸がぶつかる。
- ・掃除をしにくい。
- ・家事作業に無理な姿勢が多い。
- ・段差がある。
- ・照明の交換や窓の開け閉めが困難。

